

# 平成18年度 予算のあらまし

『身の丈メリハリ宣言』

～脱・アレもコレも～

3年目の取り組み

平成十八年度当初予算が、市議会第一回定例会での審議を経て成立しましたので、お知らせします。

平成十八年度の一般会計当初予算は、百六十九億一千六十二万円で、前年度に比べて1・7%の増加となっています。

また、一般会計と特別会計、企業会計を合わせた予算総額は、三百六十六億八千八百三十三万円で、前年度に比べて0・4%の減少となっています。

以下、平成十八年度の当初予算のあらましを紹介します。

平成18年度 各会計予算総括表

会計区分	18年度予算	17年度予算	増減額	伸率	
一般会計	169億1,062万円	166億3,049万円	2億8,013万円	1.7%	
特別会計	国民健康保険事業	55億6,314万円	55億8,719万円	2,405万円	0.4%
	老人保健医療事業	39億8,486万円	41億 492万円	1億2,006万円	2.9%
	介護保険事業	30億3,193万円	31億6,557万円	1億3,364万円	4.2%
	市場事業	5億4,060万円	5億3,236万円	824万円	1.5%
	公共下水道事業	10億6,692万円	10億 746万円	5,946万円	5.9%
	小計	141億8,745万円	143億9,750万円	2億1,005万円	1.5%
企業会計	病院事業	30億7,609万円	31億 636万円	3,027万円	1.0%
	水道事業	25億1,417万円	27億1,664万円	2億 247万円	7.5%
	小計	55億9,026万円	58億2,300万円	2億3,274万円	4.0%
合計	366億8,833万円	368億5,099万円	1億6,266万円	0.4%	

## 予算の概要

平成十八年度の予算編成は、平成十七年度に引き続き、平成十五年九月に公表した『行政革命戦略・5つの宣言』のうち『身の丈メリハリ宣言』『脱・アレもコレも』に基づき、各部門が、しかるべき権限をもって予算を編成する「分権編成方式」を改善、強化しました。

さらに、第4次三浦市総合計画の第2次実施計画の初年度となることから、実施計画策定作業と予算編成作業との連携を図りつつ、市民サービスの低下を招くことのないように留意しながら、予算編成に取り組みました。

一般会計については、次ページ以降で詳しく説明いたします。

特別会計及び企業会計の予算額は上表のとおりで、前年度予算との比較においては、介護保険事業が、介護サービス給付費の減少等により、前年度比一億三千三百六十四万円（4・2%）の減少となっています。

また、公共下水道事業において

は、一般会計繰入金等の伸びにより、前年度比五千九百四十六万円（5・9%）の増加となっています。

一方、水道事業に関しては、配水管整備事業費等の減少により、前年度比二億二百四十七万円（7・5%）の減少となっています。予算編成及び概要等については、三浦市ホームページに掲載されています。

### 一般会計

市の行政運営の基本的な経費にかかる歳入歳出予算を網羅して計上する会計です。

### 特別会計

国民健康保険事業や介護保険事業など特定の事業を特定の収入（保険料等）でまかなう場合に一般会計から区別するために設けられた会計です。

### 企業会計

民間企業と同じように、事業収入によって、事業全体をまかなう会計です。